

イカナゴ情報(H27-2号)

平成27年 2月 9日発行
三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室

2月3-4日に伊勢湾全域において、ボンゴネットによるイカナゴ稚仔魚の採集調査を実施しました。

今回の調査で採集された稚仔魚の分布を下図に示します。(図1)

湾内全測点の平均採集尾数は3尾/m²で、昨年(29尾/m²)や平年の同期に比較し少なくなっています。

湾内で採集された稚仔魚の体長は3.0~18.2mm(平均体長は9.9mm)で、早期にふ化した群と最近ふ化したと思われる群に分かれています。(図2)

また、湾口から湾外にかけては平均体長7mm程度のふ化後間もない仔魚が採集されました。

しかしながら、その採集量は少なく、2月4日に実施した親イカナゴの産卵状況調査においても今漁期の産卵はほぼ終了しており、昨漁期のような後続群の加入は期待できません。

解禁前の資源量予測は、稚仔魚が湾奥まで拡散した時点におけるボンゴネット調査結果を基に推計しており(今漁期は1月中旬、表1)、これによると今漁期の加入資源量は近年の3分の1から2分の1程度の100~150億尾程度と推計されますが、1月下旬以降のボンゴネット調査の結果を考慮すると、さらに低調な資源量となる可能性もあります。

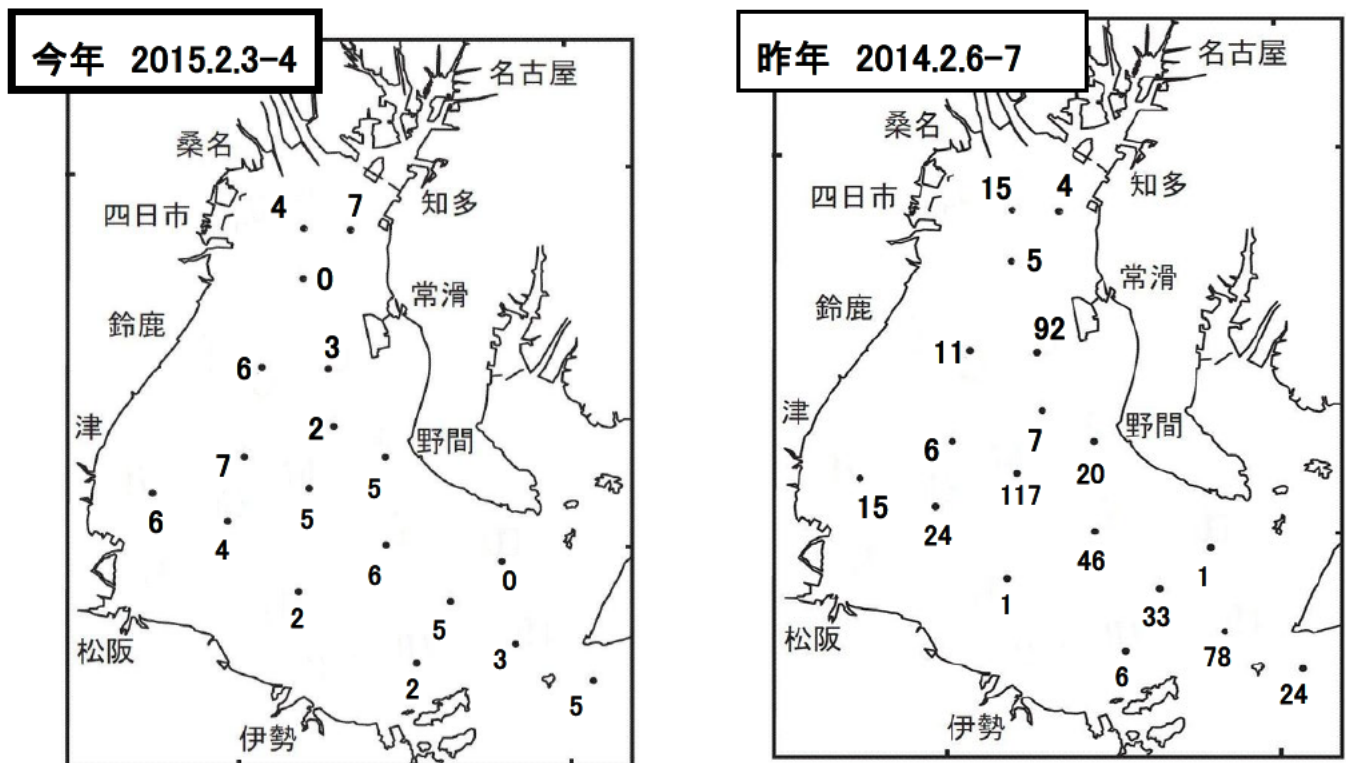


図1 今年と昨年同期の稚仔魚採集量 (図中の単位は尾/m²)

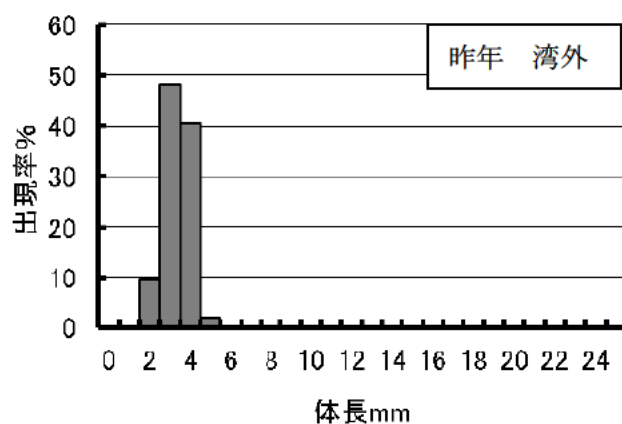
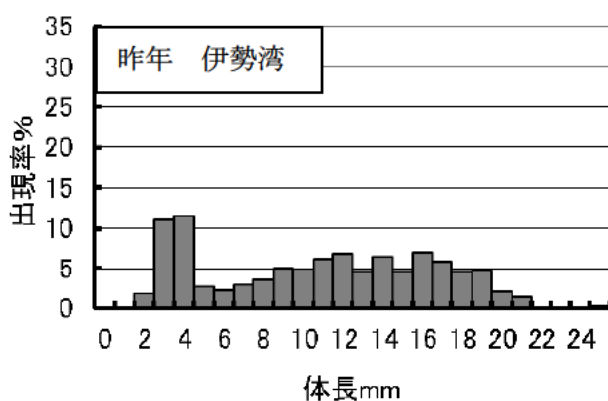
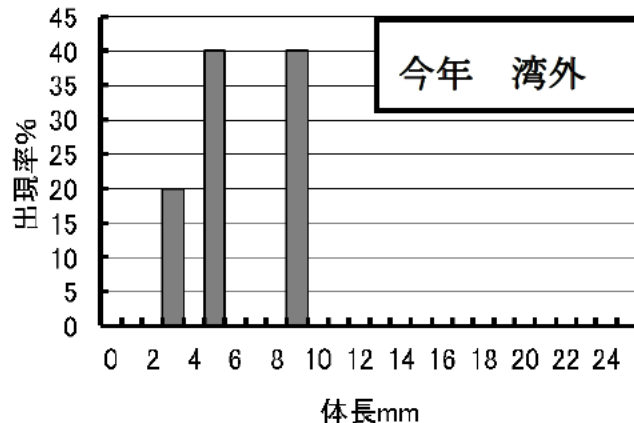
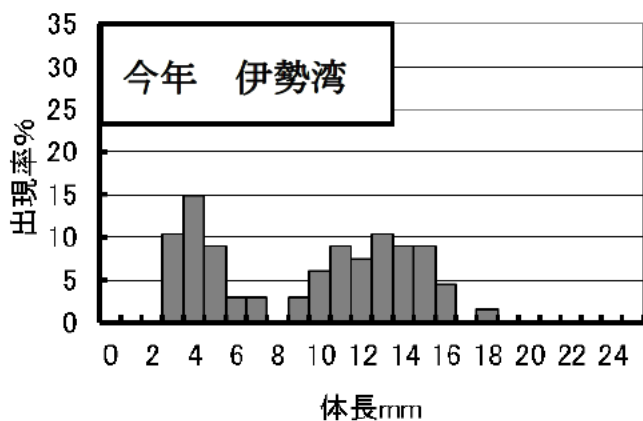


図2 今年と昨年同期の稚仔魚の体長組成

表1 ポンゴネットによる稚仔魚採集量

		単位:尾/m ² ※愛知水試のデータを含む				解禁日	加入量 (億尾)
		1月上旬 伊良湖前	1月中旬 伊勢湾平均	1月下旬 全湾平均	2月上旬 伊勢湾平均		
2001	H13	1,121	56	31	14	3月4日	241
2002	H14	377	260	170	73	2月24日	434
2003	H15	394	248	—	37	2月21日	195
2004	H16	554	141	55	9	3月4日	361
2005	H17	426	215	16	3	3月8日	163
2006	H18	1,015	176	130	175	3月9日	651
2007	H19	873	228	98	32	2月27日	182
2008	H20	145	55	18	13	3月2日	180
2009	H21	0	8	3	1	3月8日	44
2010	H22	643	236	216	310	3月3日	504
2011	H23	78	195	62	30	3月11日	283
2012	H24	141	118	60	25	3月8日	321
2013	H25	233	71	21	27	2月28日	302
2014	H26	815	26	70	29	3月2日	292
2015	H27	57	40	1	3		

注)2005年は1月中旬は湾口2地点の平均
2012年は2月13-14日に実施